

# あいびす

www.ibis.or.jp

## 年頭のあいさつ

会長 松本 英俊

茨城県産業戦略部長 砂押 道大

各委員会より

若手vs上司

# 本音を ぶつける!

人財関連  
セミナー

フォローアップセミナー

初心の再確認と新たな飛躍へ

国内視察研修会

AIST-Cube

第5回「得意技・先進技術EXPO & AI・ICTセミナー」

先進技術セミナー

プロセスマイニングによるデータ駆動型業務改革

『AIで仕事が変わる』マイクロソフトのAIは副操縦士としてユーザーをサポートします

海外視察研修会

サンフランシスコ・ラスベガス

新入会員紹介

第40回IBIS会員親睦ゴルフ大会

IBISボウリング大会2025

異動情報





年頭挨拶

## 協会発足30周年を迎えて

(一社)茨城県情報サービス産業協会  
会長 松本 英俊

会員の皆さま、新年あけましておめでとうございます。  
平素より、茨城県情報サービス産業協会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年2026年は、当協会が発足して30周年という大きな節目の年を迎えます。1996年の設立以来、情報サービス産業の健全な発展と地域経済への貢献を目的に、会員の皆さまとともに歩んでまいりました。これまで協会を支えてこられた諸先輩方ならびに関係各位のご尽力に、改めて深く感謝申し上げます。

昨年2025年の事業を振り返りますと、会員相互の交流促進と情報発信の強化を目的に、さまざまな取り組みを実施してまいりました。こうした活動の積み重ねにより、会員数も徐々に増加し、協会の輪が着実に広がってきた一年であったと感じております。

新たな取り組みとして、7月に開催いたしました県南区懇親会では、9社17名の会員企業の皆さまにご参加いただき、日頃の業務を超えた活発な意見交換が行われ、会員同士の親睦を一層深める機会となりました。

また11月には、「得意技・先進技術EXPO&AI・ICTセミナー」を開催し、会員企業による技術展示に加え、日本マイクロソフト株式会社 西脇様をお招きした生成AIに関する基調講演を実施いたしました。最新の技術動向を分かりやすくご紹介いただき、多くの来場者にお越しいただくなど、当協会の存在感と情報発信力を示す有意義な事業となりました。

一方、経済情勢に目を向けますと、世界的な景気の先行き不透明感や地政学的リスクが続く中、国内では賃上げの広がりや設備投資の回復など、前向きな兆しも見られます。金融政策や。物価動向の変化など、企業経営を取り巻く環境は依然として不確実性が高く、柔軟かつ戦略的な対応が求められています。

このような状況下においても、2026年に向けたIT投資は堅調に推移すると見込まれており、DXの深化、生成AIの活用、クラウド化の進展に加え、サイバーセキュリティやシステムの安定運用への投資重要性が一層高まっています。私たち情報サービス産業は、社会や企業の変革を支える中核的な役割を担っています。

協会発足30周年を迎える本年は、これまでの歩みを礎に、次の時代を見据えた新たな挑戦を進めてまいります。人財育成、会員企業間の連携強化、そして地域社会との共創を通じ、茨城県情報サービス産業のさらなる発展に貢献してまいりたいと考えております。

本年が会員の皆さまにとって実り多く、飛躍の一年となりますこと、そして当協会が次の30年に向けて力強く歩み続けられますことを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



## 年頭挨拶

# 新年のごあいさつ

茨城県産業戦略部長  
砂押 道大

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人茨城県情報サービス産業協会の皆様には、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

松本会長をはじめ、会員の皆様方におかれましては、平素より情報サービス産業界の技術力の向上と利用促進などを通じ、地域社会の発展にご尽力されておりますことに、深く敬意を表する次第でございます。

昨年を振り返りますと、賃上げの動きが広がるとともに、景気に緩やかな回復傾向が見られた一方、長引く物価高や人口減少に伴う人手不足に加え、アメリカによる関税措置など、私たちの暮らしに大きな影響を与えた1年となりました。

時代は今、加速度的に進む人口減少をはじめ、国際秩序の変容や気候変動による影響の拡大、人工知能の驚異的な進化などにより、大きな変化の只中にあります。

こうした中、IT、IoTやロボットに加え、ChatGPTをはじめとする生成AIなどのデジタル技術は、地域経済が持続的に成長していくために欠かせないものとなっております。

県といたしましても、県産業技術イノベーションセンターにおいて、県内企業の生産性向上を後押しするため、自動化・省力化研究会を運営しており、デジタル技術を活用した課題の抽出及び課題解決に向けた提案や実証等の支援を行っております。

加えて、IoT技術やAIの活用方法等を学ぶ実践的な研修のほか、新たなビジネスプランの構築やその実

現に向けた伴走支援にも力を入れており、価格決定力を持つ製品やサービスなどの創出を支援しているところであります。

さらに県では、生産性や賃金水準の向上を実現するため、リスクリング施策を強力に推進しており、その意義や必要性の理解を広げる「意識啓発・機運醸成」と、デジタル分野を中心とした「スキル習得支援」の2本柱で、戦略的・体系的に展開しています。「意識啓発・機運醸成」では、リスクリングの方針を明確化する「リスクリング推進宣言制度」を創設し、現在200社を超える企業が宣言しております。また「スキル習得支援」では、データサイエンティストの育成講座を実施するなど、施策を展開することでリスクリングを加速させ、本県経済の成長につなげてまいります。さらに、今年4月には県立産業技術短期大学校（IT短大）を「情報テクノロジー大学校」へ移行し、応用課程を新たに設けるなど、より高度な知識・技能と実践力ある人材の輩出を図ってまいります。

県といたしましては、本県経済が将来にわたり発展していけるよう、今後も「活力があり、県民が日本一幸せな県」を目指し、「新しい茨城」づくりに全力で取り組んでまいりますので、貴協会におかれましても、県内の情報サービス産業の牽引役として、なお一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈りいたしまして、新年のごあいさつといたします。



## 事業推進委員会 委員長 森 淳一

新年明けましておめでとうございます。  
日頃より会員の皆様には、事業推進委員会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、日経平均株価が過去最高値を更新する一方で、物価高や人手不足など、私たちIT業界を取り巻く環境は厳しさを増した一年でもありました。会員各社におかれましては、賃上げを含む労働環境の改善や従業員満足向上への取り組みを進めながら、自社の強みを磨かれていることと拝察いたします。

そのような中、事業推進委員会では会員企業の「得意技」を県内企業・自治体・学生に広く発信する機会として「得意技・先進技術EXPO & AI・ICTセミナー」を開催いたしました。

### 【得意技・先進技術EXPO & AI・ICTセミナー】

2025年11月26日(水)、茨城県高度情報化推進協議会と合同で水戸市民会館にて開催し、基調講演300名超、会員25社による展示には400名超、ミニセミナー200名超と、いずれも過去を大きく上回る参加を頂きました。次回は2027年秋の開催を予定しております。

今年は新たな取り組みとして「eスポーツ大会」を計画しております。多くの会員企業の皆様を楽しみながらご参加いただける機会としたいと考えておりますので、ぜひ前向きにご検討いただければ幸いです。

引き続き、事業推進委員会の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 技術研究委員会 委員長 清水 哲雄

年頭挨拶新年あけましておめでとうございます。

平素は、会員の皆様には技術研究委員会の活動にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

私たちの生活を「もっと便利に、早く、安く、楽しく、安全に」するために、ICTの利用技術は常に新しい技術やトレンドによって進化しています。

当委員会においても、会員の皆様が必要とする先進技術・トレンド・課題を意識し、各種研修事業の実施に取り組んでまいります。

まずは新年を迎えるにあたり、昨年の当委員会の活動を以下の通りご報告申し上げます。

### 1. 先進技術セミナー

11月27日(木)、水戸市民会館で開催しました。

1部「プロセスマイニングによるデータ駆動型業務改革」

2部「AIで仕事が変わる」

### 2. 国内視察研修会

10月23日(木)、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 つくばセンターにて、「AIST-Cube」の視察と「スマートモビリティ研究」の講演・デモを体験しました。

### 3. 海外視察研修会

11月9日(日)から6日間、「サンフランシスコ・シリコンバレー・ラスベガス」を視察しました。



## 総務採用委員会 委員長 小野瀬 直人

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には日頃からご協力を賜りまして誠に有難うございます。昨今のITトレンドとして、生成AIの業務実装が挙げられます。文章作成や画像生成だけでなく、より専門的な業務や職務に特化したアプリケーションレベルのAI活用が進んでおりますが、AIを活用するにも知識と経験が必要で、AI技術者も不足しているのが実情です。

多くの企業で、人手不足の課題解決に向け試行錯誤しているかと思われます。当委員会では、少しでもお役にたてるように本年度も様々な工夫をし、活動を展開して参ります。

新年を迎えるにあたり、昨年の総務広報委員会の活動状況と今後の予定を下記の通りご報告いたします。

### 1. 会報発行

会報61号発行(2025年8月)、新年号62号発行(2026年1月)今年度も電子データ(PDFデータ)のみの提供となりました。

### 2. 福利厚生事業 ボウリング大会

2025年10月22日に、水戸地区47名、土浦地区40名の総計87名で盛大に行われました。

### 3. IBIS合同企業説明会

昨年と引き続き、学校単位での開催方法とし、4つの学校と連携しております。開催時期は2026年1月から3月を想定しております。

以上の通りご報告申し上げますと共に、引き続きご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 人財育成委員会 委員長 工藤 啓祐

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には日頃よりご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

様々な業界で人材不足が顕在化していますが、IT業界においても人材の確保と育成が増々重要な課題となっています。当委員会は、新入社員や若手社員が社会人としての基礎を身に付け、成長するのを後押しするため研修会を開催しています。今後も新入社員、若手社員が少しでも早く活躍されるよう活動して参ります。

新年を迎えるにあたり、当委員会の今年の活動状況を以下の通りご報告いたします。

### 1. 新入社員合同研修会

社会人としての基礎を身に付け、併せて会員新入社員の

交流を目的に、2025年4月2日～4日(2泊3日)「茨城県立中央青年の家」にて開催し、77名の方にご参加いただきました。2026年度も4月2日～4日の開催を予定しております。

### 2. フォローアップセミナー

10月20日、21日、23日に「JAグループ茨城教育センター」にて、1日約30名、合計87名の方のご参加を頂き実施いたしました。

### 3. 人材関連セミナー

11月21日15時から「ホテルレイクビュー」にて、上司、部下の方にお互いの話を聞き相互の理解を深める場を設け、15名の方にご参加を頂きました。

引き続き当委員会への皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 会員増強委員会 委員長 柏村 洋一

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には、日頃より会員増強委員会の活動にご支援、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、日経平均株価が5万円を超える一方、物価高騰、急激な少子高齢化による人手不足の問題など多くの課題が山積しました。一方IT業界では、ChatGPTをはじめとする生成AIなどの技術により生産性の向上を図る試みがなされ、新しい枠組みが形成されようとしています。今年は、会員企業の皆様にも横の繋がりにより更なる情報の共有が必要になる年になるかと考えています。会員増強委員会では新規入会会員の募集を進め、会社訪問を積極的に行うとともに、年2回のIBIS会員親睦ゴルフ大

会の開催を予定しています。おかげさまで会員数が昨年末時点で、正会員が82社、賛助会員6社の合計88社となりました。今後も会員の皆様にとって魅力ある事業展開が出来るよう委員会活動に取り組んでまいります。末筆ながら、2026年が会員企業の皆様にとって実り多き1年となりますようお祈り申し上げます。



## 会計委員会 委員長 加藤 孝博

新年明けましておめでとうございます。2025年における当協会の諸事業に対し、会員の皆様にご支援・ご協力を賜りましたこと誠に感謝申し上げます。

2025年のIT業界はAIとクラウドを中心に技術革新が加速し、今後益々企業の競争力や働き方に大きな影響を与えると予想されます。今年も会員の皆様にご満足頂けるサービスを心がける所存でございますので本年も引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新年を迎えるにあたり、今年の会計委員会の活動状況と今後の予定を下記の通りご報告いたします。

会計委員会として昨年12月までの活動状況は次の通りです。

### 1. 協会収支の検査及び指導

事務局と共に2回(7月、10月)の財務状況の調査研究(来期収支予算含む)を実施

### 2. 委員会別事業予算

委員会別の事業予算書のまとめ(2月)

### 3. 四半期予算実績対比

四半期毎に委員会別に事業費の予算実績対比を実施(7月、10月)

今後は決算までに2回(1月、3月)の財務調査研究と決算の準備、並びに来年度の委員会別事業予算書を取り纏め、各委員長及び事務局と連携を深めながらIBISの更なる発展に寄与していきたいと思っております。

以上、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 第14回 フォローアップセミナー開催

テーマ

～ 初心の再確認と新たな飛躍へ ～



今年も昨年同様、カスヤ・マネジメント研究室・春谷先生を講師に迎え、第14回フォローアップセミナーが開催されました。本セミナーは、『初心の再確認と新たな飛躍へ』をテーマに、若手社員が日常の活動を振り返り、今後のあり方を考えることを目的に開催しています。

新入社員にとっては、入社半年が経過し、職場環境に慣れてくる一方、業務に対して緊張感が薄れ本質を忘れがちになる時期とも重なります。

今回のセミナーを通して初心を思い出し、改めて気を引き締める良い機会になったのではないかと思います。

研修内容は座学のほか、グループディスカッション、スピーチ、発声練習など参加型のカリキュラムとなっており、受講者が真剣な表情で取り組む様子が印象的でした。

研修の終盤には、コミュニケーション

## 【講師】

カスヤ・マネジメント研究室 春谷 昇 講師

## 【参加者】

●10月20日(月): 6企業31名 ●10月21日(火): 4企業28名  
●10月23日(木): 4企業28名 計: 9企業87名

の重要性を学ぶビジネスゲームも実施されました。

課題解決に苦戦するグループが見受けられましたが、現時点での課題や基本行動の大切さを再確認する良い機会になったかと思います。

受講生の皆様には今回のセミナーで学んだことを活かし、半年後に入社を控えている新たな新入社員のお手本となれるよう、更なる成長・飛躍を遂げることを期待しています！



受講者の『成長』を第一に考えた  
ITエンジニア研修

★★★  
お客様満足度  
97.5%

🏢  
導入企業数  
4,460社

👤  
受講者数  
21,400人

2026  
申込み受付中



IBIS様と連携し、協力関係のもと活動しています

### 新入社員向けITエンジニア研修

集合研修 ひたちなか会場(C#.NET・C言語)・つくば会場(Java)  
オンライン研修 全国(Java・C#.NET・組込み)

- 体系的なカリキュラム
- 安心の研修サポート体制
- ヒューマンスキルの向上
- お客様サポートサイト

### 各種研修メニューも取り揃えております

Pick UP 講座  
・生成AI講座  
・プロジェクトマネジメント研修  
・モビリティ講座  
・ヒューマンスキル研修

その他、貴社オリジナルのご要望に応えた講座・レベル・日程を確実にコースで実現



株式会社エンベックスエデュケーション  
<https://www.embex-edu.com>

お問合せ  
担当:長山

03-6384-1435

emTech Academy 検索

# 第5回 「得意技・先進技術EXPO & AI・ICTセミナー」開催



2025年11月26日、水戸市民会館にて茨城県高度情報化推進協議会との合同開催として、「第5回 得意技・先進技術EXPO & AI・ICTセミナー」を実施いたしました。2023年度開催から2年ぶりとなる今回は、会員企業25社がブースを出展し、いずれも「DX」や「AI」をキーワードとした内容が多く、自治体や企業の担当者、学生など多くの方々にご来場いただきました。



基調講演には約300名が参加し、日本マイクロソフト株式会社 執行役員エバンジェリストの西脇資哲様をお招きし、「生成AIからAIエージェントへ、最新テクノロジーを知る!」という



タイトルでご講演いただきました。参加者からは「非常に面白く、もっと聞いてみたい」との声も寄せられました。展示会には約420名、ミニセミナーには約220名の方々が参加されました。ミニセミナーでは「DX」や「AI」に加え、セキュリティ対策をテーマにしたセミナーも多く開催され、最新技術や実践事例の紹介が行われました。

本イベントは販路拡大に加え、会員同士の技術交流や新たな人材確保などを目的としており、各社とも前回よりソリューションがブラッシュアップされているとともに、技術交流による会員間の新たな協業パターンも生まれつつあります。今後より一層交流を深めるイベントへと成長させていきたいと考えておりますので、会員企業の皆様におかれましては、引き続き積極的なご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、後援いただきました茨城県警察本部、茨城県DX推進ラボ、(一社)茨城県経営者協会、水戸商工会議所、ひたちなか商工会議所の皆様に、改めて御礼申し上げます。



## 茨城県立情報テクノロジー-大学校

令和8年4月開校



- Point 1 県内へのIT技術者の排出**  
地元企業と連携した独自のカリキュラムや少人数制によるきめ細かな指導により県内の産業振興に貢献できる高度かつ実践的なIT技術者を育成しています。
- Point 2 事業主推薦制度**  
県内企業のIT人材の育成を支援するため、若手新人社員を積極的に受け入れる事業主推薦制度を設けています。
- Point 3 専門短期課程**  
社員のIT技術のスキルアップのために訓練時間12時間で実施する専門短期課程を開講しています。要望に合わせたオーダーメイドの特別セミナーも実施可能です。

令和8年大学校化 & 定員増員60名→100名

県立IT短大の「大学校化」により「質」と「量」の両面からデジタル人材の育成を推進することとし、令和8年度の開校に向けて準備を進めています。「大学校」は既設の専門課程（2年）と新設の応用課程（2年）で構成され、内部進学することで通算4年間の履修が可能です。

その他詳細はホームページよりご確認ください。

問合せ先 茨城県立情報テクノロジー-大学校  
現 茨城県立産業技術短期大学校

Tel. 029-269-5500 平日9:00~17:00のみ  
〒311-1131 水戸市下大野町6342





## 2025年度 国内視察研修会

国立研究開発法人 産業技術総合研究所つくばセンター

■開催日／2025年10月23日(木)

■会場／産総研 AIST-Cube(アイストキューブ)

■参加者／21名

今年度の国内視察研修会では、地元茨城県のつくば市にある国立研究開発法人 産業技術総合研究所つくばセンターにて、「AIST-Cube」の視察・見学、および、産総研のスマートモビリティ研究グループグループ長である横塚 将志様による講演および研究内容のデモを拝聴いたしました。

「AIST-Cube」は、常設展示施設として運営されていた「サイエンス・スクエアつくば」から展示内容を一新し、“ちょっと先の未来”と出会える共創の場です。施設では、1882年にはじまった産総研の歴史をひもとく映像とともに産総研の研究成果や社会実装された展示物を見学することができ、入口から、スピーカーになる布「ファブリックスピーカー」や手が引っ張られる錯覚体験ができる「3Dハプティクス技術」等の体験ができました。「AIST INNOVATION」スペースでは、世界を取りまく3つの社会課題と、その解決の糸口となる最先端の研究を見学することができ、「AIST DISCOVERY」スペースでは横幅11mのスクリーンで全国にある研究拠点を紹介する映像から産総研の知られざる一面を知ることができました。

午後の講演では、「スマートモビリティおよび自律移動ロボット技術動

向」をテーマで横塚様に、スマートモビリティ研究グループでの取組や研究内容をご説明いただきました。スマートモビリティ研究グループでは周辺環境認識を含めた自律移動技術について、フィジカルデータをサイバー空間に転写し、サイバー空間で処理された結果を用いてフィジカル空間を制御するシミュレーションやデジタルツイン技術開発を通じて、ソフトウェアを中心とした基盤技術の設計・実装を図っています。講演後には、さまざまな装置を用い建物内外の環境をリアルタイムで認識させるデモも行っていたいただき、未来を見据えたさまざまな質問にご回答いただきました。将来、モビリティの自動運転につながる最先端の研究を間近で見学することができました。

次年度以降も、最新技術や最新トレンドなどを取り入れた企画を通じて、会員の皆様のお役に立てる企画をまいります。



## 2025年度 先進技術セミナー

■開催日／2025年11月27日(木)

■会場／水戸市民会館 中会議室

■参加者／45名

本年度の先進技術セミナーは、二部構成で開催いたしました。

第一部:「プロセスマイニングによるデータ駆動型業務改革」茨城大学の堀田 大貴 講師をお招きし、「プロセスマイニングによるデータ駆動型業務改革」をテーマにご講演いただきました。

堀田先生がご研究されているビジネスプロセスマネジメントやプロセスマイニングについて、具体的な事例を交えて解説いただきました。特に、LLM(大規模言語モデル)の応用を取り入れた業務最適化の事例は、参加された技術者のみならず、経営層の皆様にも大きな刺激となる内容でした。

第二部:『「AIで仕事が変わる」』マイクロソフトのAIは副操縦士としてユーザーをサポートします」

ダイワボウ情報システム株式会社 クラウドサービス推進

グループの若杉 隆裕 様にご登壇いただきました。「AIで仕事が変わる」をテーマに、マイクロソフトの「Copilot(コパイロット)」の具体的な運用例を中心にご紹介いただきました。

人事部門での活用例や、メール・会議における実践的な運用例が数多く示されました。自社への導入を検討されている会員の方々からは、講演終了後も活発な質問が寄せられました。

ご講演の中で「AIが仕事を奪うのではなく、AIを使いこなす人が仕事を奪う時代」という言葉がありましたが、本年度のセミナーは、まさにAI活用の重要性和時代の変化を感じさせる機会となりました。

次年度以降も、時代の流行に即した旬なテーマを選定し、継続開催する予定です。ぜひご期待ください。



上司が  
残業していると  
帰りづらい

## 人財関連セミナー

### 若手vs上司

# 本音をぶつけろ!

「今日だけは多様な価値観を認めてください! by 若手」  
「今日だけは若いころの話を言わせてくれ! by 上司」

失敗したときの  
リカバリーを  
覚えてほしい



■開催日 / 2025年11月21日(金)  
■会場 / ホテルレイクビュー水戸  
■参加者 / 4社 15名



昨年「総務関連セミナー」から「人財関連セミナー」へ名称を改め、人財関連委員会メンバーによる企画・運営のセミナーとして、「若手vs上司 本音をぶつけろ」をテーマに、グループディスカッション形式で開催し、「参考になった」「楽しかった」「会社でも取り入れたい」などの意見が多く寄せられました。

そこで「まだまだ本音を言い足りない」「もっと本音を聞きたい」という要望にお応えして、今年も「若手vs上司 本音をぶつけろ! ~お互いの話を聞いてみませんか??~」をテーマにセミナーを開催しました。「今日だけは多様な価値観を認めてください! by 若手」「今日だけは若いころの話を言わせてくれ! by 上司」をキャッチコピーとして、お互いの意見を尊重しながらも、普段自社の環境ではなかなか言えない本音をぶつけ合う機会を提供し、世代間のギャップを知り、お互いの価値観を尊重して、相互理解を深めていただくことを目的としました。



ライアンス」などの意見が発表されました。上司からは、「価値観」「アプローチ」「接し方」「プライベート優先」「積極性」などの意見があり、うなずく人や意見がありそうな人がいました。

第1部の後半は若手と上司をミックスして3グループに分け、前半で発表された意見の中から、若手意見の「一言多い!」「残業時間ギャップ」、上司意見の「プライベート優先」「ミスをおそれるな!」の中から、各グループで若手意見と上司意見から]つつ選んでディスカッションを行いました。最後の発表では、「一言多い!」では「言い方をかえて!」との意見があり、「残業時間ギャップ」では「部下が残業していると帰りづらい」「上司が残業していると帰りづらい」とお互い遠慮していることがわかりました。「ミスをおそれるな」でも「ミスをするのが怖い」若手に対し、「失敗したときのリカバリーを覚えてほしい」と上司からアドバイスがありました。

「プライベート優先」では「若手・上司双方配慮が必要」「コミュニケーションで解決できる」などの意見がありました。

若手・上司ともに、お互いの価値観を尊重しあいながら、熱いディスカッションが行われセミナーは終了しました。

第2部の懇親会は場所を変えて実施しました。会場内では上司・若手の隔たりもなく、とてもいい雰囲気で大いに盛り上がりました。

参加された皆様からいただいたアンケートでは、若手からは「普段は聞けない上司側の率直な意見を聞いて良かった」という意見が多く、上司からは「若手の貴重な意見を聞いた」「事実や率直な意見を聞くことができた」といった意見を多数いただき、お互いの本音に気づけたものと思われました。

人財関連セミナーはテーマ・内容を見直しながら来年度も実施予定ですので、皆様が参加くださることをお待ちしております。

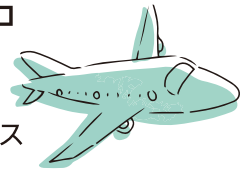


セミナーには、4社15名(若手8名、上司7名)に参加いただき、第1部はグループディスカッション、第2部は懇親会を行いました。

第1部グループディスカッションの前半は、若手2グループと上司2グループに分け、若手世代・上司世代の考え方や行動の中で自分たちとは違う価値観やアプローチについてディスカッションを行いました。若手グループは最初固い雰囲気でしたが、テーマを選んでの自己紹介の後は徐々に打ち解け、意見に同調し合ったり、本音を言いだしたりと、活発な意見交換をしていました。上司グループでは、自分の若い頃を思い出しながら、今の立場を踏まえた若手に対する意見を出し合っていました。前半の最後にディスカッション内容を模造紙にまとめて発表を行いました。若手からは、「残業」「上司の発言・指示出し」「仕事の進め方」「コン



# 海外視察研修会 サンフランシスコ ラスベガス



- 開催日／2025年11月9日(日)～11月14日(金) 6日間
- 視察先／アメリカ サンフランシスコ・シリコンバレー・ラスベガス
- 参加者／3社 11名



今回の海外視察研修ではサンフランシスコとラスベガスを訪れ、最新技術や先進的な取り組みに直接触れる貴重な体験をすることができました。



セールスフォースでは、AIを活用した高度な分析と予測による作業効率化の事例を伺い、企業ごとのニーズに合わせてAIをカスタマイズできる柔軟性、さらに自社のAIを日常的に使用し改良を重ねる姿勢に感銘を受けました。

単なる導入にとどまらず、現場での実践と改善を繰り返すことで、AIの価値を最大化している点は非常に参考になりました。特に、AIを営業活動や顧客管理に組み込み、データドリブンな意思決定を支援する仕組みは、今後の自社業務にも応用可能であると感じました。

また、サンフランシスコのオフィスでは、360度の展望が可能なフロアや、ガラス張りや仕切りのない開放的な作業環境を視察しました。透明性とコミュニケーションを重視した空間設計は、働き方改革やチーム連携の促進において重要な要素であると実感しました。社員同士のコラボレーションを自然に促すレイアウトや、集中と交流のバランスを取る工夫は、今後のオフィス設計の参考になります。

次に、総工費50億ドル(約5700億円)と伝えられている2017年に建設した新社屋「アップル・パーク」の隣にある一般の訪問者も入ることが可能なビジターセンターを訪問しました。Appleの新社屋「アップル・パーク」は一般の訪問者は入ることはできませんが、訪問したビジターセンターにて、真っ白なアップル・パークの模型を使用した拡張現実(AR)で建物の細部まで確認することができ、そのリアルさと表示速度の速さや画像の美しさにアップルらしさを感じました。

WAYMOは無人の自動運転車タクシーで未来の交通手段を体験する貴重な機会となりました。無人運転タクシーに乗車し、鍵の開閉から発車、他車や歩行者への対応まで非常にスムーズであることを体験しました。加えて、地元の人々が無人運転タクシーを優先し、道を譲る文化にも感動しました。技術だけでなく、社会全体が新しい仕組みを受け入れ、共存する姿勢を持つことが、イノベーションの成功に不可欠であると感じました。

今回の研修を通じて、AI活用、AR体験、無人運転などの最新技術に直接触れ、将来の社会や業務のあり方を考える貴重な学びを得ることができました。

これらの体験を基に今後もさらに成長していきたいと思っています。



## 名鉄観光 その社員旅行! 弊社におまかせください!!

社内イベントとして今、社員旅行がお勧めです!!

### 社員旅行成功の秘訣

#### 目的(テーマ)を決める

- ① コミュニケーション
- ② 一体化の醸成
- ③ リフレッシュ

#### 成功させるヒント

- ① アンケートを取る
- ② 自由時間を作る
- ③ 仲の良い人同士の部屋割

#### 福利厚生費(会社経費)にするコツ

- ① 4泊5日以内
- ② 50%以上の参加
- ③ 1人/10万円以内

### 2026年のお勧め旅行先

#### ①草津温泉

湯畑徒歩圏内のホテルは人気なので早めの予約がおすすめ!熱乃湯での貸切湯もみショーは一体感満載

#### ②太宰府天満宮仮殿 福岡(2026年末まで)

令和の大改修中の太宰府天満宮。今しか見られない仮殿は大阪・関西万博の「大屋根リング」を設計した建築家 藤本壮介氏が手掛けており斬新なデザインが話題です。

#### ③大阪 道頓堀

もはや日本の大阪ではなくアジアの大阪。多国籍な雰囲気であいまいな時間まで楽しめます♪

### お手伝い可能な社内イベントの一例

- 社員旅行  
社内コミュニケーションを円滑にする
- 忘年会旅行  
社長が社員をねぎらう機会
- 周年旅行/イベント  
イベント開催で一致団結
- 幹部研修旅行  
先進事例の視察や幹部のモチベーションUP
- 社内運動会  
廃校のグラウンドを活用して地域貢献も兼ねて
- スキー日帰り旅行  
運転に不安な方も貸切バスで安心♪

お問い合わせ

【IBIS海外視察研修 取扱旅行会社】

名鉄観光サービス(株)水戸支店

電話：029-221-4528 担当：結城 武文  
メール：takefumi.yuki@mwt.co.jp

# 新入会員紹介

## 株式会社メディアクロス水戸

代表者名 高橋 裕  
 設立 1982年7月  
 資本金 1050万円  
 社員数 43名  
 事業内容 企画デザイン・印刷・地域情報誌出版・地域密着型ポータルサイトの運営・出版・WEB制作・動画制作・DM制作から発送・その他販促に関連する幅広いアイテムの企画デザイン制作など  
 所在地 茨城県水戸市酒門町4269-6

この度、IBISに入会させていただきましたメディアクロス水戸と申します。  
 弊社は、社員の約半数がクリエイター(グラフィックデザイン・WEBデザイン・編集・ライター)という、制作を重視する集団であり、【印刷・製本設備を持つ企画・制作会社】として、各種印刷物の制作、WEBサイト制作、地域情報誌の発行、地域密着型ポータルサイトの運営、その他販促に関連する幅広い業務を行なっております。  
 “魅力ある活字コンテンツの創出とクリエイターの育成”を目的として昨年から新たに取組んでいる、県内の農業生産者の生き様を一冊の本【ONE'sLIFE AGRICULTURE(ワンズライフ・アグリカルチャー)】にまとめる事業は好評をいただいております、いばらきデザインセレクション2025において【選定】に入選いたしました。また、この本をきっかけに幅広い業種の皆様から【本づくり】のご要望をいただいております。  
 地域の発展のため、更なる研鑽を積んでまいりたいと存じますので、会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 株式会社つくば情報システム

代表者名 代表取締役社長 沼尻 邦雄  
 設立 2009年9月2日  
 資本金 600万円  
 社員数 6名  
 事業内容 ◎ソフトウェア開発  
 ・システムの設計業務(基本・詳細設計など)  
 ・システムソフトウェアの開発  
 ・アプリケーションソフトウェアの開発  
 ◎管理・運用・構築  
 ・システム管理・運用支援  
 ・ネットワーク管理・運用支援  
 ・各種サーバ構築及び管理・運用支援  
 所在地 茨城県つくば市千現1丁目14番地22

人と地域と企業が自然に融合した中での豊かな暮らしを、創造し支えて行く事を企業の役割と考え、何事にも誠意をもって最大限の対応を行ってゆく信念と、信頼関係を保てるような、人として当たり前な事を、当たり前出来る従業員を育て、豊かな人間関係を育む企業になるよう精進する事や、夢や希望がある事で、高いモチベーションを保ち、さらなる努力を行う事により、企業や社会の発展が実現されて行くよう、つくば情報システムは、従業員一人一人が将来に期待を持てるような、夢のある企業として躍進する事を目標としています。

### 人材を採用したい

情報分野に興味のある方を対象に、半年間でスキルアップにより再就職を目指す職業訓練を実施しています。採用のご予定がありましたら、ぜひ、ポリテクセンター茨城の受講者をご検討ください。

#### キーワード

C言語 PHP Java 組込み IoT  
 Webアプリケーション SQL  
 データベース インフラ構築

#### 情報分野の3コース

生産情報プログラミング科(組込み、IoT)  
 スマート情報システム科 (Java、インフラ)  
 ICTエンジニア科(職場体験付き)

受講者の情報を  
 HPIに掲載中



### 技術を短期で身に付けたい

主に在職中の方を対象に、リスクリングとして2~4日間で専門的な技能を身に付ける能力開発セミナーを実施しています。

No	コース名	日程	受講料(税込)
E1081	クラウド活用によるIoTシステム構築技術 (ESP32・AWS編)	R8.1/27(火).28(水)	14,500円
E0111	PLCによるFAネットワーク構築技術(標準Ethernet活用編)	R8.1/28(水).29(木)	11,000円
E1041	機械制御のためのマイコン実践技術(RL78マイコンC言語編)	R8.2/3(火).4(水).5(木)	11,000円
E2051	スマートデバイスを活用したIoT機器開発技術	R8.2/4(水).5(木)	10,500円

【会場】ポリテクセンター茨城(常総市)  
 【時間】9:15~16:00

他にも多数ございます!

相談無料



厚生労働省所管  
 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

茨城支部  
**ポリテクセンター茨城**

ポリテク茨城  
 TEL 0297-22-8845

# 第40回 IBIS会員親睦ゴルフ大会



第40回IBIS会員親睦ゴルフ大会が、11月21日(金)に宍戸ヒルズカントリークラブ西コースにて盛大に行われました。当日は総勢28名の参加のもと、晴天に恵まれ、風もなく絶好のゴルフ日和となりましたが、ゴルフツアー選手権開催のチャンピオンコースが目の前に立ちほだかり、皆、スコアメイクに苦しむこととなりました。とはいえ、どの組も楽しそうに親交を深め、会話を花を咲かせていました。ラウンド終了後は、パーティー会場にて軽食を食べながら和やかに歓談し、成績発表では今回からグレードアップした豪華賞品を受け取っていました。次回は3月に親睦ゴルフ大会開催したいと思います。新入会員をお誘いになりご参加いただければ幸いです。年2回の絶好の交流の場です。積極的にご活用いただければと思います。

## IBIS 2025 ボウリング大会

ボウリング大会2025が、10月22日(水)に、土浦・水戸の2会場において開催されました。全体の参加人数88名(水戸48名、土浦40名)で、会社別チーム対抗、個人戦ともに、熱戦が繰り広げられました。



各社の交流を深める事ができました。両会場の上位入賞者は、以下のとおりです。

### 土浦会場 パニックボウルつくば

団体の部		個人の部(男子)	
🏆優勝	(株)ユードム A	🏆優勝	増井 陸 (株)ユードム
🥈準優勝	関彰商事(株) A	🥈準優勝	長谷川貴大 関彰商事(株)
🥉3位	(株)ユードム B	🥉3位	飯田 琢也 (株)ユードム
個人の部(女子)			
🏆優勝	香川 美香 (株)ソフィア		
🥈準優勝	川島 美砂 関東情報サービス(株)		
🥉3位	羽田 貴子 筑波総研(株)		

### 水戸会場 大学ボウル水戸

団体の部		個人の部(男子)	
🏆優勝	常陽コンピューターサービス(株) A	🏆優勝	根本 優真 関彰商事(株)
🥈準優勝	関彰商事(株) B	🥈準優勝	山村 賢 常陽コンピューターサービス(株)
🥉3位	(株)ユードム A	🥉3位	宇留野芳晴 (株)ユードム
個人の部(女子)			
🏆優勝	打越 ひより 関彰商事(株)		
🥈準優勝	須藤 千弥 常陽コンピューターサービス(株)		
🥉3位	沢田美由紀 (株)ユードム		

## 異動情報

2026年1月1日現在

【入会】正会員 (敬称略)	株式会社つくば情報システム	代表取締役	沼尻 邦雄	2025年 9月 1日
	株式会社メディアクロス水戸	専務取締役	高橋 司	2025月12月 1日
【協会代表者変更】 (敬称略)	株式会社ネクシモ	代表取締役	山形 朋美	2025年 8月26日
	筑波総研株式会社	取締役社長	瀬尾 達朗	2025年10月15日
	アイ・イー・シー株式会社	常務取締役 経営戦略本部長	大森 達也	2025年10月15日
【住所変更】	株式会社マクニカ	茨城県水戸市宮町1-2-4マイムビル		2025年 9月 1日
	東水戸データサービス株式会社	茨城県水戸市笠原町600番116(本社移転)		2025月10月 1日

### 編集後記

あけましておめでとうございます。2026年は丙午(ひのえうま)の年です。「情熱を持って駆け抜ける」この年、生成AIやDXの波に乗り、業界全体が加速しています。会員企業の皆様とともに、時代の最前線を疾走する一年にしていきたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。